**ＥＳＤＧｓ通信　第159号　「中学校におけるＥＳＤ好事例」　手島利夫**

いつもお世話になっております。

　中学校におけるＥＳＤのお取り組みの好事例が2021年に出版されていました。筆者は静岡県

伊豆市立天城中学校で５年間校長を務められた大塚明先生です。

　大塚先生にはユネスコスクールのお仲間として、また日本ＥＳＤ学会評議員、ＥＳＤ―Ｊ理事

としてお世話になってきました。この夏の宇都宮大学・群馬大学共同教育学部におけるＥＳＤ教育法における小学校や中学校の実践を語る授業者として、ともに４時間ずつの講義をさせてい

ただいておりました。

　その中で、中学生たちの自尊感情の育成に心を砕かれたご実践の数々にふれ、この先生の誠実さや子どもたちや地域に向ける愛情の深さに感動をしておりました。

　この度、金沢学院大学の多田孝志先生を訪ねる二人旅をし、素晴らしいご発展を続ける同大学

の学生さんにもＥＳＤのお話をさせていただいたり、金沢の町をともに歩いたりする中で、この

本が出版されていることも知りました。右下は金沢の武家屋敷通りにたたずむ大塚先生です。

　「もっと早くに教えてくださいよ～。控えめなのもいいけれど、伝わらなければ何も変わらないぜ。」という気持ちで読ませていただきました。

　 

目次は次のようです。

1. なぜＥＳＤなのか？
2. ＥＳＤの実践に至るまでの経緯（準備段階と環境整備）
3. 本格的なＥＳＤのスタート
4. 天城中のＥＳＤ～実践編～
5. ＥＳＤによる生徒の変容とその成果
6. 生徒の自尊感情はどのように変化したのか
7. ＥＳＤの実践を通して見えてきたもの
8. ＥＳＤ実践のための手引き
9. ＥＳＤ実践その後（エピローグ）

　写真やデータ、生徒さんたちの心が伝わってくる手紙等々、本物の実践ならではの宝のつまった本になっています。理屈があって実践が始まるのでなく、思いや願いがあって実践が始まり、そこから理論が生まれたり見直されたりすることの重要性が伝わってきます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

※　前回お伝えした防災授業の件では、たくさんの反響をいただき、うれしく拝見しました。

ありがとうございます。３点だけ紹介させていただきます。

・いつもお世話になっております。ESDGs通信　第158号を拝見させていただきました。すてきな授業で

す。ありがとうございます。自分の家の位置を確認させたり、３ｍの竹竿を立てて実感させたりと生徒がワ

クワクするような仕掛けがたくさんあり、まさに学びに火をつける手立てだなと感じました。生徒にとって

身近でイメージしやすいものから災害の恐怖を感じさせ考えさせる授業。とても素敵です。明日から２学期

がスタートします。児童がワクワクするような授業を実践していきたいと思います。

・今回の防災授業の内容、大変興味深く拝読しました。マイタイムラインの研修も、先生がご提案されて

いるような内容で実施すれば、参加者に自分事として刻み込まれ、役に立つ内容になったのではないかと、

改めて思いました。時間内に、決められた通りに行う、形だけの講義の意味を問い直したい気持ちになり

ました。また、メールの文章で読んでいるのに、手島先生のお声が聞こえ教室の様子が目に浮かぶようで

ハッとさせられました。私もそんな風に具体的に考えられるよう精進していきたいと思います。

・大変貴重なお話をありがとうございます。授業づくりにおいて、自分事にさせること、切実感をもたせる

ことは、子どもの主体的な学びを実現していくために最も大切なことであると考えます。時を逃さず、自分

なら、事実の可視化、役割演技など、手法は様々ですが、教師がこの視点をもっていなければ学びは進まな

いと思います。この授業を、自分が担任をしている子どもの安全という視点で、教師に実施し、教員の防災

意識を向上させることも、大変重要だと感じました。教師においても、知識だけでなく、自分事として、切

実感をもって防災をとらえることができれば、子どもたちへの授業も自ずと変容（行動変容）することが期

待できそうです。他の授業においても同様のことが言えることでしょう。若い教員が多い中では、「教師自

身の切実感」を大切にすべき。こうした指導の考え方は、管理職として意識しておかなければならないこと

だと、私自身も身の引き締まる思いです。機会を見つけ、○○市の教員にも伝えていきたいと思います。今

後ともよろしくお願いいたします。

　今回もお読みいただき、ありがとうございました。明日９月２１日は、江東区立扇橋小学校の６年生の学びづくりに参加してまいります。皆様、お元気でお過ごしください。

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**

【参考】

ＥＳＤＧｓ通信：手島利夫が名刺交換させていただいた方に配信している不定期なメルマガ

です。 contact@esdtejima.com　にメールでご連絡いただければ、登録・及び削除をいたし

ます。よろしくお願いいたします。

「ＥＳＤ・ＳＤＧｓ推進研究室」　手島利夫

URL=https://www.esd-tejima.com/

　事務所：〒130-0025　東京都墨田区千歳１－５－１０

☏＝ 　 090-9399-0891

Ｍａｉｌ＝contact@esdtejima.com

**＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊**